



市民の皆さん！企業の皆さん！
企業が取り組んでいる「地域が元気になるまち
づくり活動」の情報をお寄せください！！

地域貢献活動企業褒賞

市は、北上市協働推進市民会議と協働で、市内企業の地域貢献活動を市民にお知らせするとともに、特に優れた活動に対して功績賞を授与しています。本年度の活動情報を募集していますので、奮って情報をお寄せください。

地域貢献活動とは、地域社会を活性化させたり、地域が抱える課題を解決することに貢献した企業の活動をいいます。

皆さんから寄せられた情報は、市ホームページでお知らせするほか、特に優れた活動に対しては功績賞を差し上げます。

※昨年と異なり、功績賞の対象となるには「登録書」の提出が必要です。

▼受付期限…11月20日(金)までに専用紙(市民用・企業用)で地域づくり課へ。募集案内や専用紙は市3庁舎、各地区の交流センターにあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

地域貢献活動褒賞説明会

褒賞制度の狙いや応募方法について、事例をあげて分かりやすく説明します。

▼日時…10月2日(金)

午後1時30分～2時30分

▼場所…本庁舎5階会議室

▼内容…趣旨説明、事例紹介、スケジュール・昨年度からの変更点などの説明

▼申し込み…9月28日(月)までに地域づくり課へ

※終了後、応募書類の書き方など、個別相談に応じます。



【地域貢献フォーラム】
昨年は64社167件の情報が寄せられ、15社に表彰状が贈られました



【昨年の活動事例】花火大会後の清掃(写真上)、工場体験学習の開催(下)

市ホームページ
では昨年寄せられた
活動をすべて紹介し
ています



問い合わせ

地域づくり課 内線 3244・3245

ファクス 63-7023

電子メール chiiki@city.kitakami.iwate.jp

国民健康保険からのお知らせ

問い合わせ 国保年金課 内線 3132・3133・3136

▶ 出産一時金が42万円に

出産費用の経済的負担を軽減し、安心して出産できるようにするため、支給額が10月1日から引き上げになります。

9月30日まで……38万円

10月1日以降……42万円



※どちらも産科医療保障制度3万円が含まれています。
※10月1日から平成23年3月31日までの出産が対象になります。

■ 申請方法が変わります

従来市の窓口で申請し受け取る方法に加え、医療機関などに直接支払われる方法(直接支払制度)が10月1日から始まり、どちらかを選ぶことができます。

詳しくは、国保年金課または出産予定の医療機関へお問い合わせください。

▶ ジェネリック医薬品に替えてみませんか？

ジェネリック医薬品とは、先発医薬品の特許がきれた後に販売される、先発医薬品と同じ有効成分・効能・効果を持つ医薬品のことです。患者の負担軽減や医療保険財政の健全化につながるため、国や市、北上薬剤師会では利用を推奨しています。

○先発薬と比較すると

- ・先発薬より安価で経済的
- ・効き目や安全性は先発薬と同等
- ・欧米では広く使われています



※北上薬剤師会では、ジェネリック医薬品の相談を随時無料で受け付けています。現在服用している医薬品とジェネリック医薬品との価格の違いを計算し、負担がどのくらい軽減されるか試算します。相談の際には「お薬手帳」または薬の内容が分かるものをご持参ください。

市の動き

認定こども園 来年4月開園へ

市内初の認定こども園「いわさき認定こども園（仮称）」新築工事の安全祈願祭は3日、和賀町岩崎で行われました。設置・運営主体は市内の社会福祉法人平和会（金澤重俊理事長）。いわさき小学校やいわさき学童保育所、岩崎地区交流センターなどに隣接する市有地に木造平屋建ての施設（延べ床面積828・10平方メートル）を建設します。

祈願祭には平和会のほか、市長、市議会議員、地元住民、工事関係者ら31人が出席。金澤理事長が「市内初の施設として責任を感じている。来年4月の開園に向け職員は一生懸命研修をしている」とあいさつしました。

認定こども園は、幼稚園と保育園が一体となった施設です。開園は平成22年4月。定員は、1〜5歳児の保育園が60人、3〜5歳児の幼稚園が30人です。

認定こども園を含む幼稚園、保育園の平成22年度の募集案内は10月23日発行の広報きたかみでお知らせする予定です。



いわさき小学校西側に隣接する認定こども園の予定地

環境保全へ企業の森を整備

（株）東芝（佐々木則夫代表取締役社長）と岩手県、市は11日、県庁で森林づくりに関する協定を結びました。

東芝グループでは地球温暖化防止の社会貢献活動の一環として、世界で「150万本の森づくり活動」に取り組んでいます。これまで全国10カ所に「企業の森を設置して植林活動が行われています。今回の協定により、和賀町



協定書を締結し、固く握手を交わす（左から）並木東芝副社長、達増知事、伊藤市長

山口地内の4・5分の市有地に企業の森が設置されることになりました。締結式では、東芝代表執行役副社長の並木正夫氏が「エコ家電に必要な半導体事業の一翼を担っているのが岩手東芝エレクトロニクス。（その社員が）こういった活動に参加できることは喜ばしい」とあいさつ、伊藤市長は「水と緑豊かなまちづくりを進めてきた。企業と地域が交わり、一緒に活動していただきたい」と期待を込めました。

植樹イベントは10月17日、現地で行われ、岩手東芝エレクトロニクスの社員の手によってブナやコナラ、ミズナラが植えられます。企業への森には平成25年までの5カ年で9千本が植樹される予定です。

3次元設計能力検定試験で優秀賞受賞



CATIA部門で全国でただ一人優秀賞を受賞した榎原健二さん

北上市3次元ものづくり革新プロジェクトによる育成講師の榎原健二さん（27歳）が国内公認テスト「3次元設計能力検定試験」で優秀賞を受賞しました。同試験はNPO法人3次元設計能力検定協会が主催するテストで、3次元CADの操作方法とJIS（日本工業規格）製図法や精度設計など7つの学科試験で構成されています。

これまでに全国で約2400人が受験し、優秀賞を受賞したのは榎原さんを含めて11人という難関の試験。自動車産業などで使用されている高度3次元CADシステム「CATIA」（キャティア）の部門で優秀賞を受賞したのは榎原さんが全国で初めてです。

地域課題解決に向け 市政座談会が始まる

8月24日、黒岩地区を皮切りに市政座談会がスタートしました。市政座談会は市内16地区に市長や副市長、教育長、各部長が訪問し、地域の皆さんと地域課題や行政施策をテーマに話し合う会です。

黒岩地区では、地域から提案のあった農業集落排水施設使用料や敬老会の交付金、食料自給率について意見交換されました。

9月は、相去（29日）、口内（30日）、10月は黒沢尻東（5日）、二子（7日）、立花（8日）地区で開催されます。開催時間や場所については各地区の交流センターへお問い合わせください。



活発に意見交換された黒岩地区市政座談会。今後、市内各地区で開催されます